

2008年8月吉日

お客様各位

ミカエル・ヴァイニツヒ・ジャパン株式会社
代表取締役 アルミン・ラッツヴィル**2008年 ミカエル・ヴァイニツヒ・ジャパン 視察ツアーのご案内**
“製材後の価値連鎖を生み出し、伸ばす”

2008年10月18日(土) ~ 10月26日(日) 7泊9日間

拝啓 処暑の候、貴社ますますご盛栄のこととお喜び申し上げます。

さて、私どもはこのたび、製材のお客様向けの欧州視察ツアーを今秋に開催致しますので、下記のとおりご案内申し上げます。ご参加を心よりお待ちしております。

敬具

記

【日程】 2008年10月18日(土) ~ 10月26日(日) 7泊9日間 (関西国際空港発着)**【ツアーの目的】**

今日、多くの製材所の皆さまは、乾燥させた後の木材を間柱・フローリング・ボード・ピーリング・パレットに加工する、あるいはホームセンターへ卸す材料へと加工するなど、いかにして製品の付加価値を高めるかということにポイントを置いて様々な努力を注ぎ、計画を立てていらっしゃるかと思います。

過去20年間の中央ヨーロッパの状況は、現在の日本のそれとよく似ていました。無数の中小製材所が消滅し、一方で大企業はさらに巨大になりました。生き残ることができた中小の製材所は、木材に価値を付加するための努力を行なってきました。

製材業の皆さまの経営戦略のキーポイント、それは**他社との差別化を行うには、そして持続可能なビジネスを行なうには**、ということではないでしょうか。そのためには、商品を絞り込んで生産効率を追求するという考え方もあるでしょうし、逆に広範囲の商品を扱うという考え方もあるでしょう。

将来に向け、貴社のビジネスチャンスを明確に描く、また、**そのために製材から始まって下流へと価値連鎖を伸ばすことに成功した実例**をご覧頂くため、ミカエル・ヴァイニツヒ・ジャパンは今年7月に日本の製材会社のお客様向けのツアーを開催致しました。このツアーには総勢約20名様にご参加を頂き、皆さま方から大変なご好評を頂きました。そこで、私どもは**同様のツアーを今秋10月18日から26日にかけて開催致します**。

お忙しい皆さまは当然、一週間も会社を離れるのは長すぎる、とお感じになるかと思えます。しかし、会社を

代表・管理される皆さまにとって最も重要な任務とは、将来に向けての会社の方向性を決断することであると存じます。

このツアーは、ご参加の皆さまにそのためのアイデアと、実際のノウハウを同時にご提供するツアーです。

将来への投資として、参加して良かった、必ずそう実感して頂くことができると確信しております。

このツアーでは、大きな可能性が期待されている新木質素材「**デンドロライト**」もご紹介致します。この素材は、ちょうど市場への参入が始まったばかりで、持続可能性・軽量性・断熱性、そして加工のしやすさ等、これまで木質素材に寄せられてきた様々な要望を叶えた素材です。私どもは当ツアーで、この素材をご紹介した上で考案者 Mr.Berger と面会して第一号プラントを見学、更にこの素材がどのように加工されるのをご説明致します。

また、訪問先にはヴァイニッヒのグループ会社で、プレス機とオプティマイジング・クロスカットソーにおける世界最大のメーカー・Dimter 社も予定しております。こちらでは、木材のオプティマイゼーションに関するセミナーを受講していただきます。また、ヴァイニッヒ・グループの本部である Weinig AG への訪問も予定しており、こちらでは複数のワークショップを開催致します。

大変充実した内容のこのツアーへの、皆さまのご参加を心よりお待ちしております。なお、ご不明な点がございましたら、ツアー担当・池田までお気軽にご連絡下さい。

【対象】

このツアーは製材業の意思決定者の方々を対象としたツアーです。

定員は15名様です。

【参加費】

一名様 **440,000円** です。以下の内容が含まれます。

- ・ 日本 - ドイツ往復航空料金 (エコノミークラス)
- ・ 宿泊代(朝食込・シングルルーム)
- ・ 食事代 (昼食 + 夕食)
- ・ ヨーロッパ内交通費

【お申し込み締め切り】 9月10日(水)18時

参加申込書を添えてお申し込みください。

当ツアーの定員は15名様ですが、定員に達した時点で募集を締め切らせて頂きます。何卒ご了承の上、ぜひお早めにお申し込み下さい。

以上

お問い合わせは:

(ツアー担当)池田 TEL:078-871-7481 まで